

平成二十一年度東京都予算に関する復活要望書

平素より、市町村の行財政運営について、格別の御配慮を賜り厚く御礼申し上げます。さて、本日、平成二十一年度東京都予算（原案）が発表されましたが、この予算（原案）は企業収益の大幅な減少を反映して法人二税などの都税収入が過去最大幅の減収見込となり、また、一般会計予算が五年ぶりに減少する中、「10年後の東京」への実行プログラムに係る所要額の確保、環境対策等、将来を見据えた取り組みにも重点配分を行うっております。

一方、市町村を取り巻く財政環境も、景気が悪化していることなどから税収の大幅な減収が見込まれ、更に、三位一体改革において十分な税源移譲がなされない中で、国庫補助負担率の引き下げが行われるなど、これまでになく厳しい状況となっております。

こうした中で、各市町村は、行財政改革等により経費削減を図りつつ、高齢者や障害者等の福祉の充実、義務教育就学児医療費助成などによる子育て環境の充実、住宅の耐震化の促進、依然として遅れている都市基盤整備、ごみ減量・資源リサイクルの推進、防災や治安対策など、住民に最も身近な政府として暮らしに直結する喫緊な課題に取り組む必要がありますが、その財政負担の増大に苦慮しております。

東京都は、このような状況を十分にご賢察され、左記による多摩島しよ地域関連予算の復活につきまして、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

記

- 一 財団法人東京都島しよ振興公社に対する貸付金の大幅な額の復活を図ること。
- 二 市町村土木補助の大幅な額の復活及び増額を図ること。
- 三 新みちづくり・まちづくりパートナー事業の大幅な額の復活を図ること。
- 四 福祉保健区市町村包括補助事業の大幅な額の復活を図ること。
- 五 新・元気を出せ！商店街事業の大幅な額の復活及び増額を図ること。

平成二十一年一月十六日

東京都市長会会長

八王子市長 黒 須 隆 一

東京都町村会会長

日の出町長 青 木 國 太 郎

東京都知事 石原 慎太郎 殿